

2023/2/20

生産管理課 日山

成形協力会社新システム導入について

今回は 8 社ある成形協力会社様の新システムについて現行システムと比較しながら報告します。

◇現行システムの問題点

問題点は以下の 3 点でした。

- ① 協力会社様に FAX を行い納品時に伝票を持ち帰っていただいていました。
これにより発注数の把握と伝票が協力会社様へ届くまでの時間がかかっていました。
- ② 数量や納期変更時に手書きで直さなければなりませんでした。
数字の書き間違えが発生し読み取った数と一致しない事がありました。
- ③ 受け入れに二つのソフトを使い処理をしていました。
二重の処理が発生し在庫数更新に時間がかかっていました。

◇改善点、結果

- ① データで納品日時、数量が送信され協力会社様で伝票を出せる様に改善を行いました。
伝票だけでなく納期等の確認も早く行える様になります。
- ② 変更時に、データ上で数字を修正しそれを伝票で打ち出せる等の改善を行いました。
※詳細は添付画像にて説明します。
- ③ 読み取りを行う際に在庫数の更新を行える様に改善を行いました。
一度の処理で在庫数が更新される様になります。

納品書		[再]		納品受領書		[再]	
〒 721-0956 広島県福山市鷲沖町99-13				受入日 / 納期		工程	
持原工業株式会社				2021/01/25		加工工程	
品目コード		品目名		発注数	工員	入庫場所	発注日/納期
S A		樹脂		120 個	加工工程	樹脂表面処理課	2021/01/20 2021/01/25
発注 / 取扱SEQ		購入日	基準数	基準	金額	税額	
		2021/01/25	120 個	10.0 箱	—	—	箱
担当	主産管理課 日山	変更1/28→1/25 60→120		※上記、確かに変更しました。 持原工業株式会社			

※1 ケースの入り数をマスターで登録を行えば自動的に入り数×ケース数が伝票へ打ち出せる様になります。(今まででは数量のみでした。) 画像の場合 1 ケース 12 個 X10 ケースで

す。

また、変更した日付、数量も一目で分かる様になります。

◇今後の課題

今後以下の2点を進めていきたいと検討しております。

①変更伝票の扱いを統一する事

変更を行う際今まで1枚の伝票に書き込んでいましたが今後は修正伝票を新たに発行できます。しかし、伝票が2枚ある状態になり修正前の物で納品という事が起きました。

上記の様な事を起こさないためにも『修正前の物は廃棄もしくは裏紙に再利用』等統一を行います。

②電腦の在庫処理のやり方把握

先程説明した通り最新の在庫数が早く把握できる様になります。しかし、持ち帰り素材等に関して数の打ち込みを行うとそれの在庫数が変化するのかという点が気になりました。

どちらの場合でも別途表を作成しトラブルがあった際に対応出来る様にしていきます。